

令和6年度(2024年度)

進路説明会

《令和7年度(2025年度)入試に向けて》

日時	2024年10月8日(火) 15:15 ~
場所	体育館
内容	1. 学校長挨拶 2. 進路について 3. 質疑・応答 4. 連絡

目次

《進路について》

- 進路選択にあたって
- 就職について
- 進学について
- 公立高等学校の入学者選抜
- 私立高等学校の入学者選抜
- 高等専門学校の入学者選抜
- 特別支援学校
- 専修学校・各種学校・訓練校
- 推薦選抜について
- 諸手続きについて

《資料》

- 資料1 今後の進路行事予定
資料2 令和7年度 公立高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定一覧表
資料3 令和7年度 公立高等学校推薦入学者選抜における普通科の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表(抜粋)
資料4 令和7年度 公立高等学校自己推薦書(全日制課程受験者用)
資料5 令和6年度 私立高等学校納付金一覧

札幌市立陵陽中学校

1. 進路選択にあたって

10月に入り中学校生活も残り5か月余りとなり、いよいよ中学校卒業後の進路を「決定」する時期となりました。今回の進路説明会では、進路の決定に向けて保護者の皆様にもぜひ知っておいていただきたい基本的な考え方や、受検の仕組みなどについて取り上げていきます。

一人一人の生徒にとってよりよい進路選択が実現できるよう、ご家庭におかれましても十分に話し合いをしていただくようお願いいたします。

(1) 家庭で十分話し合った上で、生徒自身の意志で進路決定を！

中学校の進路は、最終的には生徒自身が「自分の意志と責任において、自分にふさわしいと考えた進路選択をしたのだ」と言えることが大切です。自分の生き方について決断し、実行するのは生徒自身です。しかし、生徒にとっては全くの未知のことを決断しなければならないわけですから、いろいろな迷いや不安が出てくることは当然と言えます。それらを解消し、的確に進路を選択するためには家族と十分話し合いができていくということがとても大切なことです。特に、進学を希望している生徒は、学費の面で家族の援助を受けなければなりませんから、よく相談しておく必要があります。そして、どのような進路を選択しようとも、その前途は順風満帆ばかりではありません。困難に対して前向きな姿勢で立ち向かうことができるかどうかは、進路選択にどれだけ生徒自身の意志が関わっているかがポイントです。

(2) 生徒自身が自分を正しく知り、自分にあった進路選択を！

就職するにも、進学するにもまず生徒自身があらゆる角度から将来を見つめ、自分を客観的に知ることが大切です。その上で、自分の立場や置かれている環境を考え、進路を決定していきます。単純にテストの点数だけで決定するのは好ましくありません。

(3) あらゆる可能性を考えて、十分な相談を！

12月の三者懇談会では、卒業後の進路志望を決めることとなります。進路については学年全体で検討し、同一歩調で指導を進めています。したがって、どの学級担任も基本線では一致しています。生徒個々の能力の分析についても、可能な限り多様な資料をもとに、全員で検討して、判断の材料となる目安を作成し、適切に対応できるようにしています。

さらに、学級担任は毎日生徒に接し、成績はもちろん、一人一人の性格や物事への取り組み方をよく理解しようとしています。最終的な決定をするのは、本人であり保護者ですが、後悔しない進路選択をするために本人とともに考え、アドバイスをしてまいります。また、普段から何でも話し合える関係をつくっていきたいと考えています。気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。

(4) 「進路に対する保護者の姿勢」5か条

- ①気軽に話し合える家庭の雰囲気作りを
 - ・子どもが自分の希望をどんどん話ができる雰囲気をつくる。
- ②子どもの将来を見通した相談と進路の選択を
 - ・子どもの見通しは未熟で変わりやすいので、目先にとらわれずに、根気強い対応をする。
- ③公平な判断を
 - ・親の希望を一方的に押しつけない、家族の事として今だからこそ考えさせる。「本当は〇〇希望だが、仕方ないから△△へ」ではなく、「△△にやる気をもって通える」ようにアドバイスする。「〇〇高校でなければダメだ」「あんな高校なんか」は禁句です。
※中途退学者の増加・原因
- ④大人としての姿勢、子どもと寄り添うこと
 - ・子どもには最善の可能性を、親はあらゆる状況においても対応できる覚悟をもつ。
- ⑤親の経歴や兄や姉と比較しないこと

「保護者の皆様へのお願い」 ～以下の点についてご理解いただきたいと思います。～

- ◎学校での会合には積極的な参加を、最新の情報を⇒学年・学級PTA、進路説明会、期末懇談
- ◎各種の進路情報には、客観的な見方をしてください。(ホームページや掲示板サイトなど)
⇒過去の情報や単なる個人的な思い込みなど、口コミ情報を鵜呑みにするのは危険です。
- ◎「進路のしおり」や「進路だより」等、プリントには必ず目を通してください。

2. 就職について

(1) 就職の状況

中学校卒業者の就職状況は大変厳しく、仕事も限られています。就職してもすぐにやめてしまうケースも多く、根気強く続ける姿勢、進学者よりも一歩先に社会人となる自覚が求められています。

(2) 就職を希望するとき

※出来るだけ早く担任へその旨をお知らせください。

- | | | |
|-----|-----------------|-----------|
| ①日程 | ・職業適性検査等実施・職業相談 | ～11月 |
| | ・応募書類の提出 | 11月より受付 |
| | ・面接選考開始 | 12月2日から随時 |
- ②求人状況 ・例年同様、非常に厳しいようです。職種は、農産物・水産物加工、建設業（左官、塗装などの見習い）、飲食店の調理見習いの仕事がほとんどです。

(3) ケース別留意点

①公共職業安定所を経由する場合

中学校に送付される「求人情報一覧表」の中から選びます。日程は前記の通りですが、公共職業安定所に求人申し込みをした会社は、やる気のある人、協調性に富む人、責任感のある人、長続きする人を求めており、一人前になるまで責任をもって指導してくれる会社が多く、そのためにも、住み込みでの就職を採用条件にしている会社が多くなってきています。

②親戚、知人などに依頼して就職先を探す場合（縁故就職）

公共職業安定所では、各中学校との連携により、就職した会社に対して、労働条件を明示した求人の申し込みを依頼しておりますので、縁故での就職が決まった場合には、会社名・住所・電話番号を必ず担任の先生まで連絡して下さるようお願いいたします。

3. 進学について

高等学校には、公立（道立や市町村立、国立も含む）と私立とがあり、さらに学ぶ時間帯やスタイルなどに応じて、全日制課程（修業年限3年）、定時制課程（修業年限は3年以上。昼間部や夜間部などがある）、通信制課程（修業年限は3年以上。レポート、スクーリング、単位認定の試験で必要単位を履修する）の3種類の課程に分かれています。

学科には、5教科を重視した「普通科」、専門的な内容重視の「専門学科」（工業、商業、農業、水産、家政、看護、福祉、理数、体育など）があり、さらに工業科なら、機械、電気、電子機械、建築、土木、環境科学などの学科に細かく分かれます。また、各自の興味に合わせた科目選択ができる「総合学科」をもつ高校もあります。札幌市立の高校には、普通科の中にグローバルコースやデザインアートコースなどの専門コースをもつ高校もあります。

課程や学科の他には、「学年制」と「単位制」という区分があります。「学年制」は、年度ごとに進級の条件があり、条件を満たして上級学年へ進級した上で、最終学年を修了し卒業が認められます。一方の「単位制」は、学年による区分を設けず、3年以上在籍し、修得単位数などの条件を満たした年度に卒業が認められます。

また、上級学校には高等学校の他、専門技術者の育成を目指した5年制の高等専門学校（高専）や、技能習得、資格取得のための専修学校、専門学校、職業訓練校などもあります。専修学校の中には、通信制の高校と提携して3年間で高校卒業の資格が取れるところもあります。

(1) 高等学校を選択するにあたって

①進学の目的がはっきりしているか。

- ア：高校卒業後大学進学 …毎年その高校からどの大学に何人進学（合格）しているか。
入学後2年次からコース別になる学校もある。推薦枠の有無。
- イ：高校卒業後就職 …毎年その高校からどこに就職が決まっているか。勤務地は？
- ウ：高校卒業後
専門学校進学 …学校によって、主に進学する専門学校が決まっている。
どんな仕事をするための技術や資格を身に付ける専門学校か。

②その高校は、自分の能力（学力）・適性にあっているか。

高校進学後、有意義な生活ができるか…

<例えば>

入学後に集団の上位にいるからこそ実力が発揮できる生徒。逆に上位で入学した安心から実力が落ちていく生徒。集団の下位で入学したからこそ周りの良い影響を受けて実力が発揮できる生徒。逆に下位で入学して実力不足から学校の授業について行けず、そのまま上位との差を広げていく生徒。その子が持つ能力・適性・興味を無理なく目標に向かって発揮することができるか。

③その高校は、自分の目標にあっているか。

文部科学省の調査によると、全国の高校中途退学者の約4割の生徒が、高校生活がおもしろくないという「学校生活や学業に不適応」の傾向を示していますが、選択・決定の前に十分に調査研究をしなかったことも一因だと思われます。

希望する高校の教育方針・校風・部活動・生徒会の様子、卒業後の進路状況が自分にあっているか、研究しておく必要があります。

④通学方法はどうか。

家を何時に出て、何時に帰宅できるか・バスや地下鉄の便はどうか・部活ができるか。

少なくとも、中学校に通学するよりは厳しい毎日が待っているといます。

- ・起床時間 → 早い生徒で5時、全体的には6時～6時半くらいが多いようです。
- ・通学時間 → 近隣の高校であれば30分程度ですが、遠いと最高で1時間半、平均で1時間前後（交通機関を利用して）
- ・帰宅時間 → 平均的には7時～8時、中には10時～11時という人もいます。

⑤経費はどれくらいかかるのか。

4月の入学時に、公立高校も私立高校もまとまったお金が必要になります。入学金や授業料（軽減制度あります）はもちろんのこと、教科書・副教材費用、制服・ジャージ代、通学用かばん・コート・靴代、教育充実費（私立）、PTA会費、生徒会費、部活動費、修学旅行積立金、交通費、昼食代など、こまごまとしたものがいろいろとかかります（学校によって違います）。

反面、授業料軽減制度や特待生制度（私立）などを有効に利用できれば、かなり負担が軽減される家庭もあります。高校のホームページや募集要項等に掲載されていますので、事前に調べる必要があります。また、経費とあわせて学校の設備や交通費・通学時間を考えることも大切です。

(2) 学科選択の留意点

①普通科の場合

- ・ある程度のまとまった時間の家庭学習を行う習慣が身に付いていないと、高校生の学習内容はマスターできないと考えてください。
- ・成績の上位の生徒が集まる高校は、新しい内容へどんどん進む授業を行っています。高校入試は満点でなくても合格はできますが、新しい高校生活での苦労を少しでも減らすためにも中学校の学習を完全に身に付けて進学する気持ちが必要です。
- ・ほとんどの高校で就職か進学か、進学なら文系か理系かの選択が、2学年から行われます。そのためにも、高校卒業後の進路について早めに具体化しておくことが必要です。

②専門教育を主とする学科の場合

- ・技術を身に付けたり、いろいろな資格を取ったりして、卒業後はそれを生かした進路へ進むという、強い決意をもって受験してほしいというのが、高校の先生の本音です。
- ・就職して企業で働く場合に必要な、言葉遣いや礼儀作法などに厳しい学校が多いようです。
- ・様々な実習を通し専門分野に興味をもち、さらに勉強したいと大学進学を望む生徒もいます。

③総合学科の場合

- ・高校側が普通教育や専門教育に関する科目を開設し、その中から自分の適性や興味・関心、希望進路などに応じた科目を選択するという特徴があります。【札幌厚別、石狩翔陽、千歳北陽】
- ・自分にとって必要な科目や学びたい科目を選択するため、一人一人の時間割は異なります。他学科に入学した以上に、生き方や進路を考える姿勢がなければ、学習計画が立てられないことになります。
- ・進学、就職の両方に対応できるシステムをとっている高校がほとんどです。

4. 公立高校の入学者選抜

(1) 受検について

全道一斉に学力検査があり、受検できる高校は1校のみです。推薦入試で不合格となった場合は、「再出願」できます。

ア. 出願の受付：出願書類は全て中学校長を通して提出します。

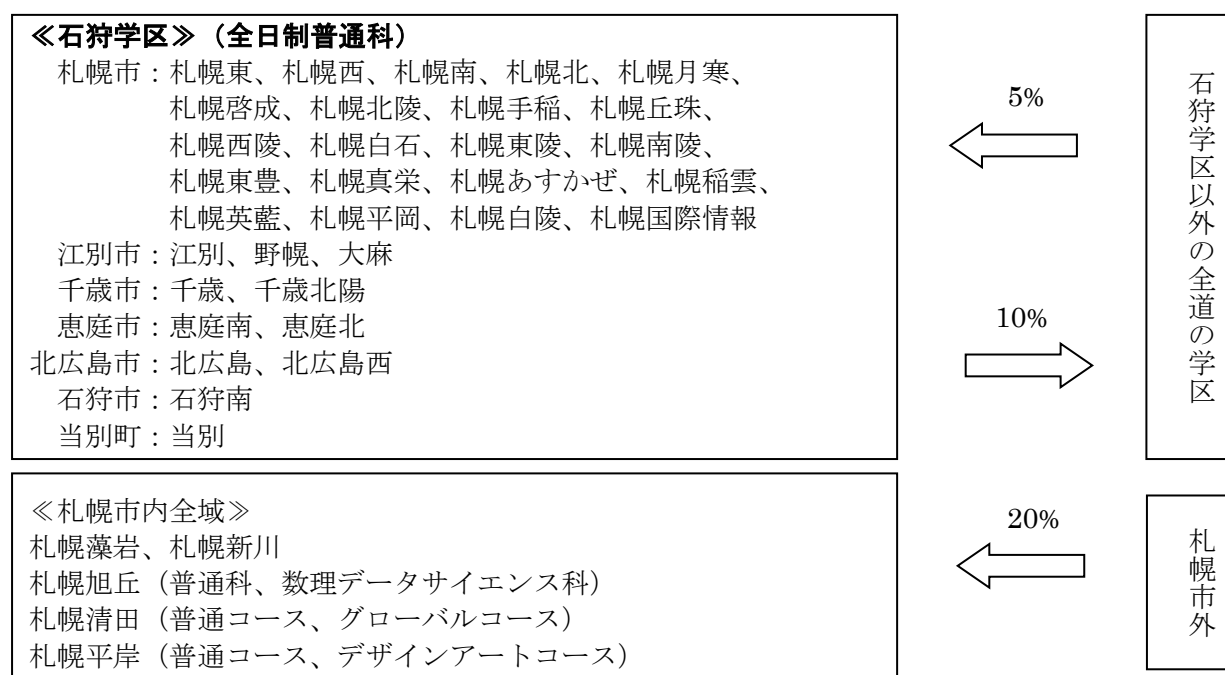
イ. 出願手続き：①願書は2学期中に配布します。（道立高校と市立高校とは様式が別）

②入学検定料 【全日制】2,200円 【定時制】950円

ウ. 願書用写真：11月18日(月)に学校で撮影します。公立・私立ともにこの写真を使います。

(2) 全日制普通科の通学区域と出願について

石狩学区以外の道立高等学校を受検する場合には、下記のような募集人員の学区外就学枠という制限があります。保護者の住民票が石狩学区内の場合、石狩学区と札幌市内全域が本来学区となります。



※学区外就学で募集人員が120名（3クラス）以下の場合、50%まで学区外入学が認められます。

※普通科以外の全日制高校（専門学科、総合学科など）は全道一区制で、道内ならどこの高校でも制限を受けることなく受検することができます。

※保護者の転勤等で他の学区の高校を受検することになる場合は、早めに担任に相談してください。

※道外の公立高校を受検する場合の手続きは、道内の場合とかなり異なります。出来るだけ早く担任に連絡してください。道外の公立高校を受検する場合は、道内の公立高校は受検できません。

(3) 定時制課程について

- ・全道一区すべての定時制課程の受検が可能。
- ・夜間定時制は4年間。
- ・昼間定時制は3年間が多い。（基本は4年間なので確認が必要）
- ・普通科と職業科がある。
- ・試験は面接のみ。（市立札幌大通高校は学力検査も実施します）
- ・受験料、授業料が安い。

<札幌市内の定時制高校>

◎普通科：南、北、東、西、月寒、有朋、大通

◎職業科：札幌工業（機械・電気・建築）、札幌琴似工業（電子機械・電気）、有朋（事務情報）

<市立札幌大通高等学校>

- ・普通科のみで、午前部、午後部、夜間部の3部からなります。
- ・前期後期の2学期制で、学期ごとに単位を認定します。
- ・所属部以外の時間の授業も選択可能なので、卒業に必要な74単位以上を取得できれば3年間で卒業することも可能です。
- ・出願日程は他の公立高校と同じですが、選抜方法は他の公立高校とは違います。
 - ①自己推薦入学者選抜：個人調査書、自己推薦書、面接、作文
 - ②一般入学者前期選抜：学力検査、面接

<有朋高等学校>

- ・無学年制という本来の意味での単位制の代表は「有朋高校」といえます。
- ・普通科と事務情報科がある。
- ・自己推薦入試は他の道立高校と同じ日程です。（個人調査書、自己推薦書、面接）
- ・一般入試は3月中旬の公立高校の合格発表後に出願締め切りがある。（個人調査書、作文、面接）

<昼間部定時制の学校について>

市立札幌大通高校の午前部、午後部のような昼間定時制は、市外にはたくさんあります。「真狩高校、留寿都高校、ニセコ高校」などです。札幌市内にはない特色ある教育内容を実践しています。

(4) 通信制課程について

- ・仕事や様々な事情で、毎日通学せずに、自分のペースで学習を進めたいという生徒が学んでいます。
- ・学習方法は、自宅で教科書などに基づいた自学自習が中心となります。自宅での学習をもとに、課題報告の添削指導を受けます。また、2週間に1回程度登校し、面接指導（スクーリング）を受けます。

<札幌市内の公立通信制高校>

◎有朋（普通科）

(5) 公立高校の入学者選抜のしくみ

<道立・札幌市立高校 入学試験日・合格発表日>

- ◇推薦入試日 令和7年（2025年）2月10日（月）
- ◇学力検査日 令和7年（2025年）3月4日（火）
- 面接他 令和7年（2025年）3月5日（水）
- 追検査日 令和7年（2025年）3月11日（火）
- ◇合格発表日 令和7年（2025年）3月17日（月）

<合否判定の資料>

公立高校（全日制）の一般入試は、下記の①～③を総合的に判断して選抜されます。

- ①学力検査の結果（学力点）・国語、数学、社会、理科、英語（1教科100点） 合計500点満点
※英語では聞き取りテストを実施する。配点は全体の30～35%程度。
※配点の比重を変える高校もあります。
- ②個人調査書 ・中学校3年間の成績（学習点）合計315点満点
・特別活動の記録（生徒会活動、委員会、学級の係等）
・その他参考となる事項（部活動、検定、資格、各行事での取組、総合的な時間の取組）
- ③面接等 ・面接、実技、作文を行った場合はその結果

<学力点について>

入試当日に行われる「国語・数学・社会・理科・英語」の学力検査の点数を合計したもので、傾斜配点をしない場合は、各教科100点満点・合計500点満点となります。

- ・各教科の解答時間＝50分、解答用紙の大きさ＝A3版
- ・英語は「聞き取りテスト」があり、検査時間内に実施されます。英文が2回読まれる問題と1回しか読まれない問題が出題されます。
- ・普通科を含む全ての学科において、特定の教科の配点に比重をかける「傾斜配点」を各高等学校の考えで実施することができます。傾斜配点を行う教科は5教科のうち1～3教科で、得点の倍率は1.5～2倍です。⇒資料2

<学習点について>

中学校3年間の学習成績から算出

$$(1 \text{ 年生の学年末評定の } 9 \text{ 教科合計}) \times 2 = \text{ア}$$

$$(2 \text{ 年生の学年末評定の } 9 \text{ 教科合計}) \times 2 = \text{イ}$$

$$+ (3 \text{ 年生の学年末評定の } 9 \text{ 教科合計}) \times 3 = \text{ウ}$$

$$\text{学習点} = \text{ア} + \text{イ} + \text{ウ} \quad (315 \text{ 点満点})$$

この学習点を最高点 (315 点) から 20 点刻みで A~M の 13 段階に分けたものを ランク といいます。

[学習ランク一覧表]

ランク	学習点	ランク	学習点	ランク	学習点	3年間オール5 A(315) 3年間オール4 D(252) 3年間オール3 G(189) 3年間オール2 J(126) 3年間オール1 M(63)
A	315~296	F	215~196	K	115~96	
B	295~276	G	195~176	L	95~76	
C	275~256	H	175~156	M	75~63	
D	255~236	I	155~136			
E	235~216	J	135~116			

[学習点の例]

	国	社	数	理	音	美	体	技	英	小計	×	計	学習点	ランク
1年	4	3	4	4	3	2	3	4	4	31	×2	62	208	F
2年	3	3	4	3	2	3	2	2	3	25	×2	50		
3年	3	3	4	4	4	3	4	4	3	32	×3	96		

<選抜の方法について>

一般入試では、次の2段階の方法で合格者を決定します。

①第1段階の選抜【定員の70%】

一般出願者全員を対象に、個人調査書の「各教科の評定」(学習点)と入試当日の学力検査の成績(学力点)を同等に取り扱います。

②第2段階の選抜(1)【定員の15%】

個人調査書の内容等(学習点等)を重視して選抜します。

③第2段階の選抜(2)【定員の15%】

学力検査の成績(学力点)を重視して選抜をします。

※①による選抜を最初に行い、①で合格とならなかった受検者を対象に、②と③の方法で選抜します。

②③は各校の裁量でどちらを先に行ってもよいことになっています。

<相関表の見方>

縦軸に「学習点」、横軸に「学力点」をとった表が「相関表」です。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		500 ~481	480 ~461	460 ~441	440 ~421	420 ~401	400 ~381	380 ~361	360 ~341	340 ~321	320 ~301	300 ~281
A	315~296										▲1	
B	295~276				○							
C	275~256					○○		○○	○	○○	×	
D	255~236					○○○	○	○○○	○○○	○○○	××	
E	235~216					○	○○○	○○	○○○	×××	×	
F	215~196				▲2				×	××	×	
G	195~176										×	

※○が前述①の方法での合格者。▲1、▲2については、それぞれ前述の②、③で合格する可能性があるということになります。

※学習点と学力点の重視の比率や、個人調査書の学習点以外の記録で重視する項目や実技などに関しては、各高校の裁量となっています。⇒資料2

(例) 札幌月寒高校では、前述の②の方法としては、学習点:学力点=6:4とし、個人調査書等を重視して選抜しています。札幌西高校では、前述の③の方法として、学力点:学習点=10:0として、定員の15%について学力点を重視して選抜しています。

<入試選抜における学校裁量について>

- ◎学校裁量の目的…生徒の多様な能力に対応し、かつ学校・学科の特色を生かして選抜方法を各高校独自の考えで実施することを目的として実施。
- ◎学校裁量の項目…学校裁量の項目は、各高校一覧にして発表されています。 ⇒資料2

<出願変更について> →令和5年度(2023年度)入試より変更

一般選抜に出願した場合、当初出願した高等学校、学科に関わらず、同一の課程の高等学校、学科に1回出願変更する機会が認められています（一般の場合の出願変更）。例年、1月下旬から2月初旬に出願変更期間が設けられています。また、保護者の転居など特別な場合に認められる出願変更もあります（特別の場合の出願変更）。

なお、自己推薦入試に出願変更制度はありません。

※前もって転居や道外受験の可能性が考えられる場合には、早めに担任にお知らせ下さい。

<合格発表> 「令和7年3月17日(月) 午前10時」

手続きは、生徒もしくは保護者の方に行ってください。

※推薦入試の受験者には、中学校を経由し本人に事前に内定通知がされます。内定であるため正式の発表は一般受験と同日です。自己推薦受験で不合格となった場合は、再出願することが出来ません。なお、再出願の手続きは保護者の方にご協力をお願いします。

<追加合格について>

合格者から入学しないという意思の表示によって、合格者の数が募集人員に達しない高校は、合格者の追加を行うことになっています。追加合格は、合格発表の次の日に高校から中学校への電話連絡によって行われます。中学校は追加合格の連絡を受けた生徒に対して入学意思確認を行い、その結果を高校に連絡します。追加合格の手順については、今後の進路学活で詳しく説明します。

<2次募集について>

合格者の数が募集人員に満たない高校や、追加合格を行っても入学予定者の数が募集人員に満たない高校では、3月下旬に第2次募集を実施します。基本的には、一般選抜に出願するのと同じように出願できます。また、当初の出願をしていない場合でも、第2次募集に出願できます。ただし、いくつかの制限があります。2次募集については今後の進路学活等で詳しく説明します。

5. 私立高校の入学者選抜

(1) 一般入試

○A日程、B日程の各1校ずつ、合計2校受験できます。

A日程：令和7年2月13日（木）、14日（金）

B日程：令和7年2月18日（火）、19日（水）

	A 日 程		B 日 程	
	2月13日	2月13,14日	2月18日	2月18,19日
学 校 名	北海学園札幌	北照	北海	北星学園女子(音楽科)
	藤女子	小樽明峰	北星学園大学附属	小樽双葉
	北海道科学大学		立命館慶祥	
	札幌静修		札幌第一	
	札幌北斗		札幌龍谷学園	
	札幌光星		酪農学園大学付属	
	札幌新陽		とわの森三愛	
	札幌大谷		北星学園女子	
	札幌山の手		北海道文教大学附属	
	東海大学付属札幌			
	札幌創成			
	札幌日本大学			

(2) 受験方法

- ①一般入試（他の公立や私立高校と併願できる）
- ②単願入試（当該私立高校を第1希望とし他の公立や私立高校とは併願できない）
- ③専願入試（当該私立高校を第1希望とし合格後は必ず入学するが、公立・私立高校との併願ができる）
- ④推薦入試（当該私立高校を第1希望とする）

(3) 選択の観点

- ①男女共学か、別学か
- ②学科は【普通科・英語科・音楽科・美術科・食物科など】
- ③コースは【普通・文理・特進・総合など】
- ④卒業後の進路は【大学附属・大学推薦・大学受験・就職・専門学校など】
- ⑤経費は【入学時校納金・授業料・奨学金制度・特待生制度】
- ⑥通学方法は【経路・方法・時間など】
- ⑦選抜制度【一般入試・推薦入試・単願入試など】
- ⑧入試日程は【A日程・B日程】
- ⑨受験科目は【5教科・3教科・面接・作文など】

★私立高校の特色

以前は、公立高校を第1希望として、万一の場合に備え、私立高校を受験する生徒が大部分でした。しかし近年は、私立高校の特色を考えて、第一希望として私立高校のみを受験する単願受験や、公立高校に合格しても私立高校へ進学するケースが増えています。難易度の高い大学への大きな推薦枠をもっていたり、社会の変容に対応した特色あるコースを設定したりと、私立高校の良さが大きく見直されてきています。

また、学力が高い生徒は学費を免除するといった場合もあります。最近では、世帯の年収によって国や道が奨学金を給付するなど、無利子で学費の貸付をおこなう制度もあります。何となく公立を第一希望にするより、特色のある私立を選び、能力を存分に発揮・活用するのもひとつの選択です。公立高校のみにこだわらず、私立高校も含めて子どもにとって適切な進路を選ぶことができればと思います。

★私立高校の合否判定（傾向として）

◆学習点（ランク）を重視

学習点を重視する高校が多く、一定の基準を高校側で設けて、その基準に届かない場合は合格の可能性が極端に低くなります。ただし、試験で相応の得点が取れなければ合格の可能性は低くなります。

◆最低限、高校の授業についていける学力は必要

高校では、卒業までに取得する単位数が決まっています。単位制の学校以外では、1年間で必修履修単位が取得できない場合は、留年となります。また、欠席や遅刻が多い、テストの点数が低いため、単位取得が心配される生徒には長期休業中に補習授業などが行われます。

◆中学校生活の状況を重視

道内の私立高校の合否判定は、基本的には公立高校と同じ様に学力検査の得点と面接の結果、中学校の個人調査書によって行なわれますが、学力検査の結果よりも中学校時代の学習成績と生活状況を重視している高校が多いようです。特に、面接試験を実施する高校は生活状況をより重視する傾向にあるといえます。面接のない私立高校が増えていますが、試験会場の下見や試験中に髪型・服装・態度などチェックされているのでは？と、思ったほうがいいかもしれません。

さらに、欠席、遅刻、早退の多さにも注意が必要です。病気などの場合はやむをえない面がありますが、それでもあまり多いと高校生活に耐えられないと判断される恐れがあります（診断書の提出を求められる場合もあります）。各高校によって基準は多少異なりますが、欠席日数が3年間で20～30日以内が望ましいとするところが一般的です。

このことから、今までの中学校生活をどのように過ごしてきたのが重要だと言えます。つまり、一時の試験の結果よりも、3年間の積み重ねを重視しているからに他なりません。また、私立高校という学校の経営を成り立たせる上でも、3年間の学校生活をまじめに、しっかりと送れる生徒を最優先に合格させるのはもっともなことと言えます。

★通信制高校について

池上学院高校やクラーク記念国際高校など、週5日コースや週3日コースなどさまざまな通学スタイルをもっている高校です。個人の学力にあわせた親身な個別指導や少人数指導に魅力を感じて、第1希望として進学する生徒が増えています。これらの学校は「高等学校等就学支援金」も適用になります。費用や学校の様子は学校ごとにより異なりますので、進路選択に際しては事前に説明会や相談会に参加することをおすすめします。受験前に必ず事前相談をしなければならない学校が多いです。人気のあるコースは定員になり次第受験ができなくなる場合があります。コースごとに定員がありますが、場合によっては4月1週くらいまで募集している学校もあります。

私立の通信制高校の学費は、自宅学習、通学コースなどによって大きく変わります。

【通信制高等学校の学費について】

◎概要

		初年度のおおよその金額	修学支援金が支給された場合の金額
公立		約3万円	約2万円
私立	通学がメイン	約50万円～約115万円	約30万円～約95万円
	自主学習がメイン	約26万円～約43万円	約8万円～約95万円

◎具体例（2024年度募集要項より抜粋）

	コース	入学金	授業料	施設拡充費	教材行事費	特別学習費	合計 (初年度)	実質負担	
								世帯年収 590万円未満	世帯年収 590～910万円
池上学院	総合	8,000	221,000	28,000	23,000	390,000	682,000	461,000	556,888
	一般	8,000	221,000	28,000	15,000	0	336,327	115,327	211,215
	進路実現	8,000	221,000	28,000	15,000	293,000	629,327	408,327	504,215

修学援助金の上限額は221,000円

6. 高等専門学校の入学者選抜

高等専門高等学校（高専）は、大学や短大と同じ高等教育機関ですが、中卒者を受け入れて5年間の教育で専門技術者を養成する学校です。全国で国立55校、公立4校、私立3校があり、道内には国立工業高等専門学校が4校あります。高専卒業者には準学士の称号が授与され、大学の3年次への編入学制度もあります。

<選抜時の留意点>

- ◎修業年限が5年と長く、技術者養成のための専門一貫教育を行うことを目的としています。
- ◎専門教育の実習は大学以上と言われ、理数系の勉強は非常に厳しいそうです。しかし、求人数が大変多いです。日本を代表する有名企業からの求人もあります。
- ◎入学試験は2月中旬に全国一斉に、5教科で行われます。合格内定者の入学確約書の提出が公立入試日の前の学校もあります。
- ◎入学者選抜には、自己推薦による選抜と学力による選抜の2つがあります。さらに、平成30年度受験から、学力による選抜にはこれまでの一般学力選抜以外に、「道内4高専の複数校志望受験制度」による選抜が実施されています。私立高校や公立高校との併願は可能ですが、自己推薦受験と専願入試、複数志望受験は高専が第一希望の場合に限ります。

<道内の高等専門学校>

苫小牧高専：創造工学科

旭川高専：機械システム工科、電気情報工学科、システム制御情報工学科、物質化学工学科

函館高専：生産システム工学科、物質環境工学科、社会基盤工学科

釧路高専：創造工学科

7. 特別支援学校

特別支援学校は、視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、肢体不自由または病弱など、特別な教育的ニーズのある生徒に対して、一人一人に応じた専門性の高い教育を行うために設置されています。

特別支援学校の入学選考については、公立高等学校とは日程や方法などに違いがあります。各学校において、生活や保護者、学級担任等に対して事前の教育相談を実施し、教育内容や学校生活の状況について説明するため、入学を希望する学校で事前に教育相談を受ける必要があります

8. 専修学校・各種学校・訓練校

専修学校とは「職業もしくは実際生活に必要な能力を育成し、教養の向上を図る」ことを目的として設置された学校です。中でも修業年限が3年以上の場合、高等専修学校といい、大学受験資格が与えられます。市内では、札幌科学技術専門学校が高等課程を設置しています。

また、職業に必要な技能や知識を身に付けようとする人のために、専門的、集中的に基礎的な技術や知識の付与を行う施設もあります。職業訓練法人「札幌建築業組合」を母体とした「札幌高等技術専門学校」が新規中卒者の受け入れを行っています。

9. 推薦選抜について

◎自己推薦

令和4年度から全ての道立高等学校が「スクール・ポリシー」の一つとして、「入学者の受け入れに関する方針」を公表しています。高等学校が目指すべき学校像を実現するために、また、中学生が「入学者の受け入れに関する方針」に合った高校に出願できるようにするため、推薦による入学者の割合を学校ごとに決めることとし、あわせて、中学生が自己推薦できるようになりました。

◆自己推薦実施校

- 国立高専 … 令和6年入試より、4校すべて自己推薦制度実施
- 公立高校 … 推薦を実施する全ての学科（職業・専門学科、普通科）⇒資料3
 - 普通科 …… (募集人員の10～40%の範囲で10%ごとに各学校が決定)
 - 農業、水産に関する学科 …… (募集人員の50～90%の範囲で10%ごとに各学校が決定)
 - その他の学科 …… (募集人員の30～50%)
- 私立高校 … 自己推薦入試を実施している高校

◆自己推薦出願資格

- (1) 令和7年(2025年)3月末日までに道内の中学校又は義務教育学校(以下「中学校」という)を卒業する見込みの者
- (2) 出願先高等学校のスクールポリシーを理解しており、自らを各学校が示す「入学者受入れに関する方針」に合うと考えている者で、出願する動機及び理由が明確である者
- (3) 当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者

◆自己推薦選抜方法 ①～④を総合的に判断

- ①個人調査書
- ②面接の結果
- ③英語の聞き取りテストや問答・実技・作文・適性検査(実施の有無は高校の裁量)
- ④自己推薦書の記載内容

◆自己推薦入試日	公立高校	面接等	令和7(2025)年2月10日(月)
	高等専門学校	面接等	苫小牧・旭川・釧路～令和7(2025)年1月18日(土) 函館～令和7(2025)年1月17日(金)
	私立高校	各	各学校で異なります

◆自己推薦に関わる校内日程

- 10月8日(火) 進路説明会で推薦制度の説明
10月15日(火) 自己推薦入試希望者の募集開始～11月15日(金)まで
希望者は担任に申し出る→「自己推薦書」下書き用紙を受け取る。
10月21日(月) 自己推薦希望者説明会(生徒向け、昼休み)
11月19日(火) 自己推薦書下書き提出締切
12月9日(月)～三者懇談 自己推薦書の本書き用紙を配付
12月25日(水) 自己推薦書、願書提出

自己推薦は、出願する高校が示す「入学者の受け入れに関する方針」に自己推薦書の記載内容を面接で自己アピールします。つまり、自分の考えや意思を自分の言葉で表現することです。今までの人生や、中学校生活を振り返り、自分が出願する高校の方針に自分がどれだけ適しているのか、また、入学後、どのように高校生活を送ろうと考えているのか等、自分自身をよく知り、文章や言葉で表現することが求められています。

◎推薦入試(学校長推薦)

◆本校の推薦基準

- ①2025年3月に、本校を卒業する見込みの者。
- ②本人および保護者がともに希望している者。
- ③出願する動機および理由が明確である者。
- ④当該学科に対する適性・興味・関心および学習意欲を有する者。

以下は私立の学校推薦について

- ⑤中学校3年間の生活や行動がしっかりしている者。
基本的な生活習慣が身に付いており、自らを積極的に向上させようとする姿勢や意欲が高い生徒。
- ⑥中学校での生徒会活動や部活動、校外活動等で優れた実績を残し、進学後も活躍が期待できる者。
推薦に値する人物であること。
- ⑦推薦委員会が上記の基準で検討し、推薦し、学校長がこれを認めた者。
※上記以外にも、各学校の推薦基準がある場合は、その基準を満たしていること。

◆推薦出願の留意点

- ①推薦出願する学校を第一希望とする者であること。
- ②推薦依頼した者が、すべて推薦生徒になるとは限りません。
- ③推薦内定後、推薦条件にそぐわないような問題が生じた場合は、推薦委員会・職員会議において協議し、場合により推薦の内定を取り消すこともあります。

◆推薦出願手続きの流れ

推薦入試希望者 → 学級担任と進路相談（推薦依頼書提出：11月15日締切）

→推薦委員会（1次）→ 結果連絡→ 学校長面接（2次：12月初旬）→結果連絡 → 推薦入試

「推薦生徒」は、高校入学後も学習や諸活動における活躍を期待されます。ですから、一般入試で入学する生徒よりも、陵陽中学校の卒業生としての責任は重くなります。「試験に弱いから。」「苦労したくない。」「ステータスとして…。」という理由で安易に推薦を希望するものではないことをご理解いただきたいと思えます。

10. 諸手続きについて

■出願手続依頼書と出願書類日程

12月の期末懇談後に「出願手続依頼書」を提出していただきます。これは、保護者・本人・学校の間で意思を統一するための大事な書類です。なお、願書の提出日は、入試方法により異なりますので、注意してください。

	入試方法			
	私立推薦・単願	私立一般	公立自己推薦書	公立
出願書類提出	12/25(水)終業式	1/15(水)始業式	12/25(水)終業式	12/25(水)終業式

※詳細については、期末懇談時に別資料を配付します。

■願書の作成について

願書の作成については、出願の時期が近づきましたら学活等で指導しますが、令和7年度（2025年度）より道立高校もWEB出願となり、ほとんどの高校がWEB出願となる予定です。

■WEB出願について

出願サイトが高校によって違うため、高校ごとの出願方法に多少の差があります。詳細は、北海道教育委員会・札幌市教育委員会・各高校からの案内を確認して進めることとなりますが、大まかな流れは次の通りです。（詳しくは必ず出願要領を確認し、出願期間内に手続きを行ってください。）

- ①自宅で、パソコンやスマートフォン等を利用してWEB出願手続きを行う。
高校のHP→WEB出願サイトへアクセス→新規登録（マイページ登録）→出願情報入力
※パスワード、ID登録などは、合格発表でも使用するの、忘れないように注意。
- ②受験料の決算を行う。
支払い方法はコンビニ支払、クレジットカード、ペイジー決済など
※ 受験料の支払いが完了すると、入力情報の訂正ができなくなります。
- ③願書・受験票を印刷する。 ※印刷の環境がない場合は、コンビニでプリントアウトできます。
- ④中学校に持参し写真を貼り付ける。 ※写真は学校で撮影します。11月18日（月）
- ⑤中学校から高校へ願書を提出。

■道外の高等学校へ出願する場合の各種手続き

各校・各県等の募集要項等書かれているとおりに行っていただきます。中学校を經由して手続きを進めていく部分が大きい北海道の学校（←公立・私立校とも）とは異なり、保護者の責任で入学願書の請求から出願に至るまでの手続きを行う方式を採る学校が多くなっています。また、入学願書等の書類の請求や提出においても、（郵送による依頼や提出は認められず）保護者が窓口で直接受け取りに行くこと・保護者が窓口を持参して直接提出すること等が求められる学校があることもご承知おきください。どちらにしろ、道外受験を考えている場合は、早めに担任へ連絡してください。

■進路日程について ⇒資料1

3月までの、進路にかかわる大まかな日程となります。私立高校に関しては、各学校で日程が異なりますので入試要項等をご覧ください。特に3学期に入ると、各書類の高校への提出等が頻繁になっていきます。遅れないようにするためにも、学校内の締切を守るようお願いいたします。校内では、「回収→点検→発送準備→発送」と間違いのないように慎重に作業をしていますので、ご協力をお願いします。

※教育委員会のホームページの手続き日程や各校の募集要項にある出願書類の手続き日と学校の提

出締め切り日は違いますのでご注意ください。

資料 1

今後の進路日程表

月	日	おもな行事	進路の動き	備考
10月	8日	進路説明会		
	10日	学力テスト総合B	第4回進路希望調査	
	23日	第2回定期テスト	推薦受験の相談と希望申請	
11月	7日	学力テスト総合C	第5回進路希望調査（最終）	
	11日	教育相談期間（～11/29）	進路決定に向けた相談活動	
	18日	進路写真撮影	出願書類用写真撮影	入試時と同じ服装・頭髪で撮影 推薦依頼書提出締切⇒11月15日
			私立受験校の相談と決定	
12月	9日	期末懇談（～12/13）		
	25日	終業式	「出願手続依頼書」の提出 私立推薦・単願 WEB 出願開始 公立・高専（推薦・一般）・私立 （単願・専願）願書提出、自己推薦書提出	本人・保護者に代わって出願手続きを学校が行うことへの同意書です。これにより出願先が確定します。
1月	15日	始業式・第3回定期テスト1日目	私立（一般）願書提出	
	16日	第3回定期テスト2日目	公立願書合同受付 公立出願状況発表 私立単願・推薦、高専推薦入試 私立推薦・単願入試合格発表 公立高校出願変更校内締切	中学校が願書を提出します。 入試日は各高校で違います。 合格発表日は各高校で違います。 保護者が手続きを行います。
	下旬			
2月	10日		公立推薦入試	
	13日		私立A日程入試1日目	12日 私立A受験校下見
	14日		私立A日程入試2日目	
	18日		私立B日程入試1日目	17日 私立B受験校下見
	19日		私立B日程入試2日目	
	下旬		公立推薦入試内定の通知 公立推薦入試内定者確約書提出 再出願の受付校内締切 私立合格発表	推薦入試の結果発表 正式な合格発表は3月17日 保護者が手続きを行います。 2月の下旬から3月の月上旬
3月	4日		公立入試1日目	3日 公立受検校下見
	5日		公立入試2日目	
	11日		公立追試験	
	14日	卒業証書授与式		
	17日		公立合格発表 10:00～ 公立追加合格の発表連絡 公立2次募集人数発表 公立2次募集受付 公立2次合格発表	「入学意思確認書」提出 募集人員に満たないとき 保護者が手続きを行います。
	中旬			
	～			
	下旬			

※日程の変更や未定の日程が確定した場合は「進路だより」でお知らせいたします。

※道外の高校、有朋高校や高等専門学校、通信・専修学校の手続日程は異なるので注意してください。

別記様式6
令和7年度（2025年度）札幌市立高等学校入学選抜における
学校裁量についての実施予定一覧表

【表の見方】

赤字が書かれている学科（コース）で推薦入学選抜を行います。赤字は募集人員のうち、推薦による入学者の総数の程度を併記し、太過ぎ初は人数で示しています。

推薦入学選抜では、全ての学科で推薦の枠を定めますが、推薦枠を0で記入しています。

科目における教科名とその選考を記しています。
①：数と理②：国語③：英語④：音楽⑤：美術⑥：保健体育⑦：家庭科⑧：外国語⑨：職業科⑩：その他
教科、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。



学区	学校名	学科名 (コース名)	推薦入学選抜										一般入学選抜						選抜に当たって、面接や実技の成績を重視する場合は、選抜する内数も記入してあります。
			面接以外に実施する項目		面接以外に実施する項目		実技		作文		選抜検査		学習の記録		特別活動		その他		
個人	集団	実技	作文	選抜検査	学習の記録	特別活動	その他	学力検査の 評価点	実技	全員	学年 発表	学力検査の 成績を重視	個人調査等		実技等				
札幌市内全域	市立札幌旭丘	普通	○										8:1	6:4					
		就職アーツ サイエンス	○										9:1	6:4					
	市立札幌南雲	普通	○										6:4	6:4					
	市立札幌平岸	普通 (特選)	○										8:2	6:4					
		普通 (ア・イ)	○										8:2	6:4					
	市立札幌清田	普通 (特選)	○										8:2	6:4					
		普通 (ア・イ)	○										8:2	6:4					
	市立札幌新川	普通	○										8:2	6:4					
	市立札幌豊平南雲	米米商学	○										8:1	6:4					

【全日割】

学区	学校名	学科名	入学枠 (人数)	推薦入学選抜										一般入学選抜					
				面接以外に実施する項目		面接以外に実施する項目		実技		作文		選抜検査		学習の記録		特別活動		その他	
個人	集団	実技	作文	選抜検査	学習の記録	特別活動	その他	学力検査の 評価点	実技	全員	学年 発表	学力検査の 成績を重視	個人調査等		実技等				
札幌市内全域	市立札幌旭丘	普通	20	○									8:1	6:4					
		就職アーツ サイエンス	80	○									9:1	6:4					
	市立札幌南雲	普通	30	○									6:4	6:4					
	市立札幌平岸	普通 (特選)	10	○									8:2	6:4					
		普通 (ア・イ)	50	○									8:2	6:4					
	市立札幌清田	普通 (特選)	20	○									8:2	6:4					
		普通 (ア・イ)	30	○									8:2	6:4					
	市立札幌新川	普通	20	○									8:2	6:4					
	市立札幌豊平南雲	米米商学	50	○									8:1	6:4					

【定時制】

学区	学校名	学科名	入学枠 (人数)	推薦入学選抜										一般入学選抜					
				面接以外に実施する項目		面接以外に実施する項目		実技		作文		選抜検査		学習の記録		特別活動		その他	
個人	集団	実技	作文	選抜検査	学習の記録	特別活動	その他	学力検査の 評価点	実技	全員	学年 発表	学力検査の 成績を重視	個人調査等		実技等				
北海道内全域	市立札幌大谷	普通	110	○															

※ 市立札幌大通高等学校の自己推薦入学における部ごとの入学枠は、午前部30名程度、午後は30名程度、夜間部50名程度。

(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立高等学校を除く)
 推薦枠の「*」は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数に対する推薦枠の割合を意味する。

各高等学校では、スクール・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針）を、それぞれの学校のウェブページ等で公表しています。

学区	学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
石	札幌啓成	普通	10%	本校で学ぶ動機が明確であり、何事にも幅広く興味・関心を持ち、主体的に取り組む資質・能力を有する次の全てを満たす生徒 1 学習及び諸活動に真摯に取り組む生徒 2 リーダーとしての資質を有する生徒 3 高い進路意識を持ち邁進する生徒
		理教	30%	本校で学ぶ動機が明確であり、何事にも幅広く興味・関心を持ち、主体的に取り組む資質・能力を有する次の全てを満たす生徒 1 学習及び諸活動に真摯に取り組む生徒 2 高い進路意識を持ち邁進する生徒 3 グローバルに活躍する科学技術系リーダーとしての資質を有する生徒 4 優れたコミュニケーション能力、高い汎用能力などの資質を有する生徒
	札幌北陵	普通	20%	基本的な生活習慣が身に付いており、次の両方を満たす生徒 1 大学進学等、将来への目的意識をしっかりと持ち、何事にも積極的で、絶えず向上しようとする熱意のある生徒 2 部活動や生徒会活動等にも積極的に取り組み、今後もリーダーシップを発揮し活躍できる生徒
	札幌手稲	普通	20%	次のいずれかに該当する生徒 1 高い目的意識を持ち、大学進学等に向けた発展的な学習に取り組む学習意欲にあふれた生徒 2 スポーツ・文化芸術・生徒会活動等に積極的に取り組み、大学進学等に向けた学習との両立を図る活動意欲にあふれた生徒
	札幌丘珠	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 部活動や生徒会活動等に積極的に参加し、自己実現を目指す生徒 2 国際文化交流への関心が高く、積極的に交流活動に参加する生徒 3 希望する進路目標実現に向かって意欲的に学習する生徒
	札幌西陵	普通	10%	次に示すような姿勢を持つ生徒の入学を期待する。 1 学ぶ意欲を持ち、基礎・基本の知識・技能を身に付けようと努力する生徒 2 身に付けた知識・技能を、現実の課題解決のために活用し、思考・判断・表現しようとする生徒 3 自らの理想を持ち、その実現の為に挑戦しようとする生徒 4 多様な人々と協働して、課題解決をしようとする生徒
	札幌白石	普通	20%	次に示す生徒の入学を期待する。 ○ 日々の努力を大切に積み重ね、自己の可能性に挑戦し続ける生徒 ○ 学習と部活動等の課外活動との両立を目指し、文武両道の精神で学校生活を送る意欲を持った生徒
	札幌東陵	普通	10%	次の全てを満たす生徒 1 明確な進路目標を持ち、日々の努力を大切に積み重ね、様々な課題の解決に向けて自ら考え、主体的・協働的に学び続ける生徒 2 基本的な生活習慣を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に継続的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒
	札幌真栄	普通	20%	次の両方を満たす生徒 1 進路実現に向けて自主的・意欲的に学習に取り組む生徒 2 スポーツ・文化芸術・生徒会活動などに積極的に取り組み、学習との両立を図る生徒
	札幌英藍	普通	20%	本校の目指す生徒像を実現するため、入学者について次のとおり期待する。 1 基本的な生活習慣が身に付いており、正しい判断と行動をしようとする生徒 2 進路目標が明確で、その実現に向けて絶えず意欲的に努力しようとする生徒 3 学校生活をとおして、学習、部活動、生徒会活動等で活躍しようとする生徒
札幌白陵	普通	20%	学業、人物とも優秀で、次の全てを満たす生徒 1 明確な進路目標を持って、意欲的に学習に励む生徒 2 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等で活躍し、入学後も継続して活動する意思を持っている生徒	

石	札幌国際情報	普通	30%	<p>普通科の目標</p> <p>グローバル社会で活躍できるよう「普通の普通科ではない」という学科としてのメンタリティーとプライドを育てるとともに、言語を使って考え、議論し発信しようとする態度を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
		国際文化	50%	<p>国際文化科の目標</p> <p>異文化を有する人たちと共生しその中で活躍できる資質を持ち、グローバルおよびローカルな社会問題を解決すべく積極的に議論と発信をするグローバルシチズンを育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
		理数工学	50%	<p>理数工学科の目標</p> <p>工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、グローバル社会における工業の意義や役割を理解させるとともに、環境に配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
		グローバルビジネス	50%	<p>グローバルビジネス科の目標</p> <p>商業に関する各分野についての知識と技術を習得させ、起業の精神にあふれ、国内はもとより国際社会におけるビジネス活動に適切に対応するために必要な能力と態度を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
狩	江別	事務情報	50%	<p>次のいずれかに該当する生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教科学習にとどまらず、部活動や生徒会活動に積極的に参加する意思を持つ生徒 2 社会における多様性を理解し、協働的に動く生徒 3 自分の暮らす地域に興味を持ち、地域の未来を主体的に考える生徒 4 変化を畏れず、自己変革に努めようとする生徒 5 教科学習はもとより、様々な学校教育活動において積極的に取り組む生徒 6 学科の特性・専門性を理解し、知識と技能の修得を目指した生徒 7 社会の多様性を理解し、主体的にICT社会での活躍を目指した生徒
		生活デザイン	50%	<p>次のいずれかに該当する生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教科学習にとどまらず、部活動や生徒会活動に積極的に参加する意思を持つ生徒 2 社会における多様性を理解し、協働的に動く生徒 3 自分の暮らす地域に興味を持ち、地域の未来を主体的に考える生徒 4 変化を畏れず、自己変革に努めようとする生徒 5 教科学習はもとより、様々な学校教育活動において積極的に取り組む生徒 6 学科の特性・専門性を理解し、知識と技能の修得を目指した生徒 7 社会の多様性を理解し、主体的に実社会での活躍を目指した生徒
	野幌	普通	20%	<p>次の全てを満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 客観性を持ち社会に貢献しようとする生徒 2 自ら考え、向上心を持ち、努力を継続しようとする生徒 3 多様性を認め、お互いの存在を尊重しようとする生徒

石 狩	大 麻	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 自分の進路に対する明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組むことのできる生徒 2 基本的な生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動等に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒
	千 歳	普通	20%	地域の人材育成を目指すなどの本校の特徴をよく理解するとともに、自らをアピールできるものを持ち、基礎学力や基本的な生活態度を身に付け、将来の夢や希望を実現させようとする気概にあふれた生徒で、次のいずれかに該当する生徒
		国際教養	50%	1 意欲的に自ら学び、探究し、適切に表現しようとする生徒 2 豊かな感性を持ち、多様性を尊重する生徒 3 国際的視野で物事を考えようとする生徒 4 地域を理解し、地域に貢献しようとする気概を持った生徒 5 健康で安全な生活を目指し、環境保全と美化に努めようとする生徒
		国際流通	50%	6 部活動や生徒会活動などの特別活動に意欲的に取り組もうとする生徒
	北 広 島	普通	30%	本校で学ぶにあたり基礎的な学力を有し、次の全てを満たす生徒 1 自らの目標に向かってチャレンジする生徒 2 周囲を思いやるハートを持つ生徒 3 学校行事、部活動等にポジティブに取り組む生徒
	当 別	普通	40%	次のいずれかに該当する生徒 1 本校のスクールミッションを理解し、主体的な学習活動を継続できる生徒 2 教育目標、育成すべき資質・能力を理解し、自己実現に挑戦できる生徒 3 多様な人々と協働して学ぶ意欲を持っている生徒 4 明確な進路目標を持って、積極的に学習に取り組もうとする生徒 5 目的意識を持って、生徒会活動・部活動・ボランティア活動等に取り組もうとする生徒
		園芸デザイン	90%	次のいずれかに該当する生徒 1 本校のスクールミッションを理解し、主体的な学習活動を継続できる生徒 2 教育目標、育成すべき資質・能力を理解し、自己実現に挑戦できる生徒 3 多様な人々と協働して学ぶ意欲を持っている生徒 4 命あるすべてのものを愛し、農業に興味・関心があり、明確な目標を持ち続け、専門的知識を身に付けようとする生徒
		家政	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 本校のスクールミッションを理解し、主体的な学習活動を継続できる生徒 2 教育目標、育成すべき資質・能力を理解し、自己実現に挑戦できる生徒 3 多様な人々と協働して学ぶ意欲を持っている生徒 4 調理または保育に対する興味・関心および学習意欲を持ち続け、専門知識を身に付けようとする生徒 5 進路希望が明確で、部活動と学習の両立をはかり、前向きな学校生活を送る意志を持っている生徒
	恵 庭 南	普通	20%	次の全てを満たす生徒 1 基本的な生活習慣と基礎学力が身に付いている生徒 2 学業と体育・文化活動等の両立に努めようとする生徒 3 個性を認めあい、他者と協働して粘り強く努力する生徒 4 明確な進路目標を持ち、その実現に向け努力する生徒
		体育	50%	次の全てを満たす生徒 1 体育科に関する高い適性、興味・関心を持っている生徒 2 文武両道を目指す意欲と態度を身に付けている生徒 3 個性を認めあい、他者と協働して粘り強く努力する生徒 4 明確な進路目標を持ち、その実現に向け努力する生徒

学校名	学科	割合	入学者の受入れに関する方針	
石	恵庭北	普通	10%	次のいずれかに該当する生徒 1 人物・学業に優れ、将来への明確な目標を持って、その実現に向けて地道な努力を続ける生徒 2 芸術・スポーツ等の活動に強い意欲と関心を持ち、教科等の学習との両立を図りながら、積極的に取り組む生徒
	札幌工業	機械	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 工業に対する興味関心があり、本校で学習したいという意欲を持った生徒 2 学習に積極的に取り組み、進路目標が明確で健全な高校生活を送る意欲を持っている生徒
		電気	50%	
		建築	50%	
		土木	50%	
	札幌琴似工業	電子機械	50%	次の全てを満たす生徒 1 ものづくりに興味があり、技術を習得し、将来、地域社会に貢献し活躍しようと考えている生徒 2 将来に向けて目標を持ち、何事にも積極的に取り組もうとする生徒 3 自分自身を大切にするとともに、他者を尊重できる生徒
		電気	50%	
		情報技術	50%	
		環境化学	50%	
	札幌東商業	流通経済	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 ビジネスに興味・関心を持ち、持続的に学習に取り組む生徒 2 基本的な生活習慣を身に付け、何事にも積極的に取り組む生徒 3 課題解決に自ら積極的に、他者と協調して取り組む生徒
国際経済		50%		
会計ビジネス		50%		
情報処理		50%		
狩	石狩翔陽	総合	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 将来の夢や目標を持ち、または自ら見つけようとする強い意志を持ち、実現に向けて学習に意欲的に取り組もうとする生徒 2 学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動、地域社会との交流等、様々な活動に積極的に取り組もうとする生徒 3 困難なことに対してもあきらめずにやり抜こうとする生徒 4 善悪の判断や思いやりの心を持ち、仲間と協力して学校生活を送ることができる生徒
	札幌厚別	総合	50%	次の全てを満たす生徒 1 将来の夢を持ち、それに向かって意欲的に学習に取り組む生徒 2 学校行事、生徒会活動、部活動、地域社会との交流等、様々な活動に積極的に取り組む生徒 3 人や文化・芸術の多様性を理解し、地域・他者とのつながりを大切にできる生徒
	千歳北陽	総合	50%	本校の系列（本校ではクラウドと呼ぶ）に置く科目を有効に活用でき、次に示すような姿勢を持つ生徒の入学を期待する。 1 夢の実現に向かっていきいきと学び続けようとする生徒 2 自らを律し、社会の発展に貢献しようとする生徒 3 地域の課題解決に向かって主体的・協働的に学びを深めようとする生徒

令和7年度（2025年度）札幌市立高等学校推薦入学者選抜実施校における
「入学者の受入れに関する方針等」一覧表

通学区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出 以外に実施する項目
札幌市内全域	市立札幌旭丘	普通科	20%	<p>単位制の趣旨を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知的好奇心にあふれ、本校での学校生活全般に高い意欲を有する生徒 2 社会性や責任感を伴った、積極的・主体的な行動力を身に付けることを目指す生徒 3 豊かな発想力をもち、高校で身に付けた資質・能力を活かして、社会・世界で活躍することを目指す生徒 	○適性検査
		数理データサイエンス科	30%	<p>数理データサイエンス科の理念を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知的好奇心にあふれ、科学への関心が高く、将来にわたり探究し続けることを目指す生徒 2 理数分野を中心とした幅広い教養と情報活用能力を身に付け、札幌や世界の諸課題に取り組もうとする生徒 3 未知の分野に果敢に挑戦する気概をもち、仲間とともに未来志向の議論や発信をする意欲を有する生徒 	○適性検査
	市立札幌藻岩	普通科	30%	<p>興味・関心や進路希望に応じた科目選択が可能な単位制の趣旨を生かし、次のいずれかを意識して学ぶことが期待できる生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体的に学び続ける意欲があり、未来を描いて自ら行動する生徒 2 何事に対しても柔軟な発想で取り組み、仲間と協働して創意工夫する生徒 3 困難に挑戦するたくましさを持ち、リーダーとして活躍する生徒 	○作文
	市立札幌平岸	普通科(普通)	10%	<p>次の要件を全て満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現するとともに自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性をもって本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6C※を理解しながら行動するとともに、それを自ら発信・表現し、意欲的に取り組むことができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に当たろうとする粘り強く取り組むことができる生徒 	○作文
普通科(デザイン)		50%	<p>次の要件を全て満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現するとともに自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性をもって本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6C※を理解しながら行動するとともに、それを自ら発信・表現し、意欲的に取り組むことができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に当たろうとする粘り強く取り組むことができる生徒 5 美術やデザインに強い興味・関心があり、またその分野の適性・能力が高い生徒 <p>※6C Communication (コミュニケーション)、Collaboration (協働)、Creativity (創造性)、Critical Thinking (批判的思考)、Computational Thinking (計算論的思考)、Citizenship (市民として自覚ある行動)</p>	○実技	

通学区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出 以外に実施する項目
札幌市内全域	市立札幌清田	普通科(普通)	20%	単位制普通コースの趣旨を理解し、次のいずれかに該当する生徒 1 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力を惜しまない生徒 2 部活動など様々な分野で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒 3 広く世界に関心をもち、グローバルな視点で活躍することを旨とする生徒	○英語の聞き取りテスト
		普通科 (グローバル)	50%	単位制グローバルコースの趣旨を理解し、次の1, 2の両方を満たし、かつ3, 4のいずれかに該当する生徒 1 広く世界に関心をもち、グローバルな視点で活躍することを旨とする生徒 2 日本語でも英語でも、自ら考え、自分の言葉で発信する意欲がある生徒 3 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力を惜しまない生徒 4 様々な分野で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒	○英語の聞き取りテスト ○英語による問答
	市立札幌新川	普通科	20%	次の三つの要件を全て満たす生徒 1 「開拓者たれ」の校訓のもと新川生としての誇りをもち、自己実現に向け、粘り強く努力する向上心がある生徒 2 学習や学校行事・生徒会活動・部活動等の特別活動に対し、主体的かつ協働的に取り組み、文武両道を実現する意欲のある生徒 3 自他に関心をもち、自己表現や他者理解をする中で、人間関係を構築できる生徒	なし
	市立札幌啓北商業	未来商学科	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 未来商学科のコースに興味・関心があり、進路実現に向けて意欲的に勉学に取り組む生徒 2 部活動や生徒会活動に取り組んでおり、学業との両立を図りながらそれらを継続する意志のある生徒	なし
北海道内全域	市立札幌大通 (定時制)	普通科	午前部 30名 午後部 30名 夜間部 50名	次の三つの要件を全て満たす人 1 学ぶ意欲にあふれる人 2 人とのコミュニケーションを大切にする人 3 仲間とともに積極的に学校づくりに参加できる人	○作文

別記様式1 (日本産業規格A4縦型)

※受検番号

自己推薦書 (全日制課程受検者用)

令和 年 月 日

北海道 高等学校長 様

在籍中学校名

出願者署名

私は、貴校の全日制の課程の

科へ、次の理由により自己推薦します。

1 入学を志望する理由や抱負について

(この学校に入学したい理由や入学してから自分がしたいと思うことなどについて、この学校のスクール・ポリシーを踏まえて記入してください。)

--

2 中学校の各教科(選択教科を含む。)や総合的な学習の時間における学習について

(中学校で学習したことについて、自分が特にアピールしたいことを具体的に記入してください。)

--

3 中学校在学中における学校内外の諸活動について

(中学校生活の中で、学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、ボランティア活動、取得した資格や検定結果、その他の活動等を通して学んだこと、自分が特にアピールしたいことなどを具体的に記入してください。)

--

(注) 1 出願者が記入、作成してください。なお、「出願者署名」の欄以外についてはパソコンにより入力し、印刷してもよいですが、欄の大きさ等を変更しないでください。また、文字のフォントはMS明朝、大きさは10.5ポイントを基本としますが、大きさについては出願者の任意とします。

2 ※印の欄は記入しないでください。

2024年度 私立高等学校納付金実績一覧

※印はPTA・生徒会費等の諸経費を含んでいます。
 その他、見学旅行積立金等、別途費用がかかる場合があります。
 2025年度の納付金額は各学校にお問合せください。

単位:円

学校名	学科	入学時納付金			毎月納付金			入学検定料 (受験料)
		入学金	左記以外の 入学時納付金	計	授業料	左記以外の 毎月納付金	計	
1 帯広北高等学校	普通	150,000	0	150,000	33,000	※7,200	40,200	15,000
2 白樺学園高等学校	普通	150,000	7,000	157,000	33,000	5,300	38,300	15,000
3 帯広大谷高等学校	普通	150,000	7,000	157,000	32,200	8,150	40,350	15,000
4 北見陸高等学校	普通	200,000	0	200,000	33,000	3,500	36,500	16,000
5 小樽双葉高等学校	全日制 普通	150,000	30,000	180,000	35,000	0	35,000	16,000
	通信制 普通	10,000	293,200	(年額)303,200	25単位履修の場合の金額です。別途教材費・行財政がかかります。			8,000
6 北星学園余市高等学校	普通	160,000	112,290	272,290	34,000	1,000 (施設使用料)	35,000	14,000
7 北照高等学校	普通	160,000	40,000	200,000	33,000	4,000	37,000	15,000
8 小樽明峰高等学校	普通	100,000	※46,500	146,500	33,000	2,000	35,000	15,000
9 酪農学園大学附属 とわの森三愛高等学校	全日制 普通	260,000	0	260,000	35,000	1,500	36,500	16,000
	全日制 特待生	260,000	0	260,000	35,000	18,500	53,500	16,000
	全日制 特待生 英語	260,000	0	260,000	35,000	1,500	36,500	16,000
	全日制 特待生 英語 スポーツ	260,000	0	260,000	35,000	3,500	38,500	16,000
	全日制 特待生 英語 フットボール	260,000	0	260,000	35,000	1,500	36,500	16,000
	全日制 特待生 英語 サッカー	260,000	60,000	320,000	35,000	6,500	41,500	16,000
	通信制 普通	30,000 (年額20,000)	0	(年額)270,000~	学科・コースにより学費が異なります。詳しくは募集要項をご覧ください。			16,000
10 日本航空高等学校 北海道	航空科	150,000	約275,000	約425,000	396,000 (年額)	-	396,000 (年額)	17,000
11 札幌山の手高等学校	普通	245,000	29,000	274,000	33,000	15,800	48,800	16,000
12 札幌新陽高等学校	普通	200,000	35,000	235,000	33,000	10,700	43,700	15,000
13 北海道高等学校	普通	150,000	104,500	254,500	33,000	※16,000	49,000	15,000
14 北海学園札幌高等学校	普通	150,000	102,000	252,000	33,000	12,100	45,100	15,000
15 札幌第一高等学校	普通	250,000	10,000	260,000	33,000	15,100	48,100	16,000
16 札幌北斗高等学校	普通	230,000	24,000	254,000	33,000	7,000	40,000	16,000
17 北海道科学大学高等学校	普通	200,000	13,000	213,000	35,000	11,500	46,500	16,000
18 札幌静修高等学校	全日制 普通	220,000	35,000	255,000	33,000	11,700	44,700	16,000
	通信制 普通	50,000	20,000	70,000	各月の学費スタイルにより異なるコースがあります。詳しくは募集要項をご覧ください。(1年額)9,000円×単位数 学費は年額制ではありません。			5,000
19 札幌龍谷学園高等学校	普通	220,000 ※推薦・単位での出願 180,000	※タブレット代が 別途がかかります。	220,000 ※推薦・単位での出願 180,000	33,000	11,100	44,100	15,000
20 北海道文教大学附属高等学校	普通	100,000	5,200	105,200	33,300	※平均12,500	平均45,800	15,000
	食物	100,000	5,200	105,200	33,300	※平均15,500	平均48,800	15,000
21 東海大学付属札幌高等学校	普通	190,000	82,000	272,000	34,500	4,100	38,600	15,000
22 北星学園大学附属高等学校	普通	240,000	5,000	245,000	36,000	4,500	40,500	16,000
23 札幌創成高等学校	普通	200,000	8,000	208,000	33,000	6,000	39,000	16,000
24 北海道大空室蘭高等学校	普通	190,000	0	190,000	33,000	5,700	38,700	15,000
25 海星学院高等学校	普通	180,000	3,000	183,000	35,000	2,800	37,800	15,000
26 北海道栄高等学校	普通	200,000	0	200,000	33,000	0	33,000	15,000
27 苫小牧中央高等学校	普通	200,000	16,000	216,000	33,000	10,500	43,500	15,000
28 駒澤大学附属苫小牧高等学校	普通	180,000	※3,000	183,000	33,000	※11,000	44,000	15,000
29 旭川慶星高等学校	普通	280,000	※27,200	307,200	33,000	※6,800	39,800	20,000
30 旭川龍谷高等学校	普通	265,000	※6,800	271,800	33,000	13,100	46,100	20,000
31 旭川実業高等学校	全学科	270,000	4,500	274,500	33,000	11,000	44,000	18,000
32 旭川明成高等学校	総合	270,000	40,200	310,200	33,000	10,700	43,700	20,000
33 旭川志峯高等学校	普通	280,000	8,000	288,000	33,000	11,000	44,000	20,000
34 稚内大谷高等学校	普通	160,000	※2,000	162,000	25,000	※18,310	43,310	16,000

学校名	学科	入学時納付金			毎月納付金			入学検定料 (受験料)
		入学金	左記以外の 入学時納付金	計	授業料	左記以外の 毎月納付金	計	
36 函館大学付属柏枝高等学校	普通・商業	130,000	43,900	173,900	33,000	5,500	38,500	15,000
37 清尚学院高等学校	普通 職業科生部	130,000	0	130,000	33,000	※5,000	38,000	15,000
38 函館大学付属有斗高等学校	普通	150,000	※9,800	159,800	33,000	※5,100	38,100	15,000
39 函館大谷高等学校	普通	140,000 <small>減免制度あり</small>	0	140,000	34,200	3,600	37,800	15,000
39 函館大妻高等学校	普通	140,000	0	140,000	33,000	※6,000	39,000	15,000
40 函館市クラーク記念国際高等学校	普通	10,000	210,000	(年間)220,000				20,000
41 函館市北海道芸術高等学校	普通	50,000	656,540	706,540	0	0	0	20,000
42 函館市池上学院高等学校	普通	8,000	270,000 ~301,000	(年間)278,000 ~309,000				10,000
			※在籍するコースにより、年間学習費60,000~390,000					
43 函館白百合学園高等学校	普通	130,000	0	130,000	33,000	7,600~9,600	40,600~42,600	15,000
44 道愛女子高等学校	普通・英語	130,000	8,000	138,000	33,000	※10,600	43,600	16,000
45 函館ラ・サール高等学校	普通	150,000	<small>国際検定料50,000 ※入学後の分納可</small>	150,000	43,100	※3,850	46,950	15,000
46 武修館高等学校	普通	160,000	44,900	204,900	31,800	4,400	36,200	18,000
	普通	250,000	0	250,000	34,000	※5,410	39,410	16,000
47 北星学園女子高等学校	英語	250,000	0	250,000	34,000	※8,910	42,910	16,000
	音楽	250,000	0	250,000	34,000	※14,910	48,910	16,000
48 藤女子高等学校	普通	250,000	0	250,000	37,400	3,250	40,650	16,000
49 北嶺高等学校	普通	0	0	0	50,000	1,900	51,900	-
50 札幌日本大学高等学校	普通	260,000	6,000	266,000	33,000	12,200 <small>英語/ドイツ/フランス コース別20,000円</small>	45,200	15,000
51 札幌光星高等学校	普通	300,000	0	300,000	33,000	※14,715	47,715	16,000
	普通	180,000	0	180,000	33,000	11,700	44,700	15,000
52 札幌大谷高等学校	音楽	180,000	0	180,000	33,000	17,700	50,700	15,000
	美術	180,000	0	180,000	33,000	11,700	44,700	15,000
53 立命館慶祥高等学校	普通	350,000	0	350,000	64,000	0	64,000	15,000

在宅型単位修得コースの納付金情報です。その他のコースについては、学費が異なります。学校説明会などでご確認ください。

学期は年度表示のため毎月納付はありません。分額支払の場合、毎月納付も可能です。総合コース以外は別途iPadの費用が入学時にかかります。コース毎の学費は、配布の募集要項をご参照ください。ご希望の方は本校HPより資料請求をお願いいたします。